

令和4年度日本魚病学会春季大会について

令和4年度日本魚病学会春季大会は、令和4年3月5日（土）～6日（日）に東京海洋大学品川キャンパスで開催し、各種委員会、一般研究発表、座談会、総会および学会賞受賞者講演を予定しています。また、新型コロナウイルス感染症の状況等により、会場にて参加できない方のためにweb参加を設け、Zoomにより一方向で音声と映像を配信します。令和4年3月の新型コロナウイルス感染状況がまったく予測できないため、開催1か月前の2月3日（木）頃に対面開催の可否の判断をし、困難な場合には、オンラインでの開催とします。ただし、感染状況が急激に変化することも考えられ、一旦対面開催と判断した場合でも、状況に応じてオンライン開催に変更する可能性があることをご承知おきください。

1. 日 程 令和4年3月5日（土）

8:30～	受付
9:30～12:00	口頭発表（Zoomによる同時配信）
12:00～13:00	令和4年度第1回幹事会
13:15～14:15	座談会（Zoomによる同時配信）
14:15～15:15	ポスター発表
15:15～16:15	令和4年度第1回評議員会
16:15～17:15	令和4年度第1回編集委員会

令和4年3月6日（日）

8:30～	受付
9:00～12:00	口頭発表（Zoomによる同時配信）
13:00～13:00	令和4年度第1回学会賞選考委員会
13:00～13:30	令和4年度日本魚病学会総会（Zoomによる同時配信）
13:30～15:00	令和3年度日本魚病学会賞受賞者講演（Zoomによる同時配信） （講演申込数によっては上記の時間を若干変更する場合があります。）

2. 会 場 東京海洋大学品川キャンパス白鷹館1階

東京都港区港南4-5-7

(<https://www.kaiyodai.ac.jp/overview/announcement/access/shinagawa.html>)

3. 大会委員長 佐野元彦（東京海洋大学海洋生物資源学部門）

4. 座談会 大会期間中の3月5日（土）に「 α 溶血性レンサ球菌症対策の現状と展望 ～2022年のシーズンに向けて～」と題して、座談会を開催します。

5. 参加および研究発表申し込み方法

参加申し込み：本大会に参加される方は、研究発表の有無に関わらず、大会参加フォーム（イージーペイを利用）よりお申し込みください。大会参加フォームは、後日、日本魚病学会ホームページに掲載します。

研究発表申し込み：参加申し込みと一緒に大会参加フォームからお申し込みください。

要旨の送付方法：講演要旨は令和4年度日本魚病学会春季大会事務局（E-mail: fishpathol.2022@gmail.com）へ期日までに電子メールで送信してください。

お問い合わせ先（大会事務局）：

〒108-8477 東京都港区港南4-5-7 東京海洋大学内
令和4年度日本魚病学会春季大会事務局 加藤豪司
電話 03-5463-0462 E-mail: fishpathol.2022@gmail.com

締 切 期 日：1) 参加・研究発表申し込み 令和4年1月5日～2月7日（当日参加申し込みはありませんので、ご注意ください。）

2) 講演要旨原稿受付期間 令和4年1月5日～2月7日

受付期間後は要旨集印刷の都合で受付できなくなりますので、期間の厳守をお願いします。

3) 研究発表は、口頭発表とポスター発表で行います。口頭発表希望件数が多数の場合、発表時間の短縮やポスター発表への移行をお願いする場合があります。

そ の 他：1) 原則として未発表の研究に限ります。

2) 研究発表の講演者は、本会の正会員、外国会員、名誉会員に限ります。ただし、会員以

外の個人が共同研究者として名を連ねることは差し支えありません。

3) 同一の演者は、1回の大会内において2題を限度として発表できます。

4) 講演要旨はオフセット印刷しますので、「講演要旨作成上の注意」に従って作成して下さい。

5) 1題の講演時間は12分、討論を含めて15分とします。ただし、講演申込数により、講演時間を変更することがありますので、あらかじめご承知おきください。

6) 分類は次によります。

1. ウイルス
2. 細菌・真菌
3. 寄生虫
4. その他の寄生体
5. 栄養・飼料
6. 腫瘍
7. 毒物
8. その他障害要因
9. 病理・生理
10. 免疫・生体防御
11. 薬物・薬理
12. 疫学
13. 診断技法
14. 防除技法
15. 症例
16. その他

6. 大会参加費

大会参加費は正会員・外国会員 3,000 円、学生正会員 2,000 円、その他の参加者 4,000 円とします。発表者は対面で開催にご参加ください。発表者以外は、対面あるいはwebから参加できますが、webは一方方向ですので発言はできません。大会参加費は期日内に大会参加フォームからお支払ください。

7. プログラム・講演要旨集

プログラムは「魚病研究」57巻1号に掲載を予定しています。また、日本魚病学会のホームページで2月下旬にお知らせする予定です。対面での参加の場合は、講演要旨集を一部お渡しします。また、講演要旨集のPDF版を3月5日(土)8:00頃に参加者に宛てて電子メールでお送りいたします。オンライン参加でも冊子体が必要な方、ならびに余部が必要な方には1部1,000円で頒布します。参加申し込みの際に必ず必要冊数を記入して予約して下さい。

8. 口頭発表

今回は液晶プロジェクターでの発表に限らせて頂きます。なお、口頭発表はすべてPDFファイルをPC用プロジェクターにより投影して行います。発表用ファイルは、発表者が責任を持って当日ご持参下さい。当日は発表の30分前までに、受付横に設置した確認用PCでファイルをご確認いただき、担当者にお渡し下さい。

9. ポスター発表

ポスターの形式は自由ですが、160×100cm程度のパネル面に貼付できるように準備して下さい。ポスターは5日(土)の12時までに掲示し、発表者はポスター発表時間中(14:15~15:15)にポスターの前で参加者からの質疑に回答して下さい。

10. 講演要旨作成上の注意

講演要旨は下記に従って、Microsoft Wordで作成し、PDFファイル化して令和4年度日本魚病学会春季大会事務局(E-mail: fishpathol.2022@gmail.com)へ期日までに電子メールで送信してください。原稿はそのまま印刷されます。

- 1) 縦横120×170mm内に題名・氏名(所属)・要旨が収まるように横書きで作成して下さい。
- 2) 左上に縦横10×20mm以上の空白を残して下さい。印刷時に講演番号が記載されます。
- 3) 題名と氏名は中央に書き、所属の略記を氏名の後ろに()で囲んで入れて下さい。連名の場合は「・」で連ね、講演者の左肩に○印(上付き文字)を付けて下さい。
- 4) 要旨は、目的・方法・結果に分けて800字程度(40字×20行)で具体的に記述して下さい。

11. web参加

ZoomのURL等の情報は、当日までに参加者に宛てて電子メールでお送りいたします。お知らせするURLからアクセスしてください。一方方向で音声と映像を配信します。

12. 会場への交通案内

東京海洋大学ホームページ(<https://www.kaiyodai.ac.jp/overview/announcement/access/shinagawa.html>)のキャンパスガイドをご覧ください。なお、発表会場の白鷹館は正門を入って、40m前方左手にございます。

- 1) JR線・京浜急行線 品川駅港南口(東口)から徒歩約10分
- 2) 東京モノレール天王洲アイル駅から「ふれあい橋」を渡り、正門まで徒歩約15分
- 3) りんかい線天王洲アイル駅から「ふれあい橋」を渡り、正門まで徒歩約20分

13. その他

大会期間中、大学内の食堂は休業しています。事務局では弁当などの手配ができませんので、昼食は各自でお済ませください。